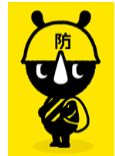


1 「防災ノート」作成の概要

「防災ブック」(都総務局作成)

首都直下地震などの災害に対する事前の備えや、発災時の対処法などについて役立つ情報をまとめた防災指針

■都内の全家庭へ配布
(9月1日から 750万部)



マスコットキャラクター「防サイくん」

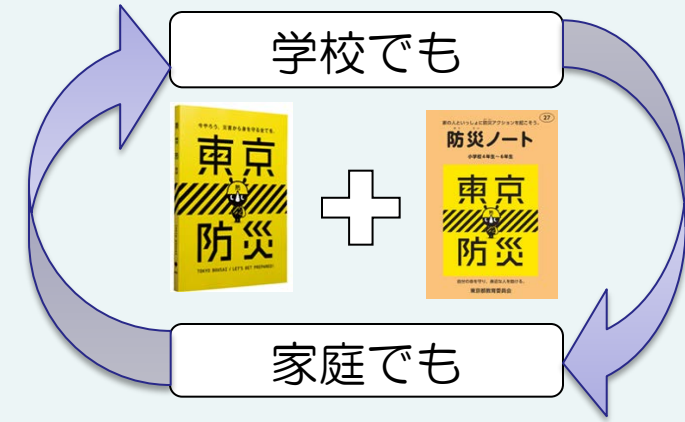
「防災ノート」(都教育庁作成)

「防災ブック」を有効に活用し、学校でも家庭でも、児童・生徒が主体的に防災について調べ、考え、家族と一緒に行動(防災アクション)するための防災教育教材

■都内全公立・私立学校の児童・生徒へ配布
(136万部)



学校と家庭が一体となった防災教育の充実へ



2 「防災ノート」の特徴

■防災に関する課題について、児童・生徒が主体的に調べられるよう、各ページに「問い」を設定した。

■家庭での具体的な行動(防災アクション)につなげることができるよう、児童・生徒が調べて分かったことを基に、学校や家庭で話し合い、防災への考えをまとめることができる欄を設定した。

■児童・生徒と家族と一緒に「防災アクション」を確認できるよう、「防災ノート」の学習の振り返りとしての「チェックシート」を掲載した。

■日常的に防災への関心を高められるよう、防災体験ができる施設を紹介したり、防災標語を考えさせたりするページを設定した。

3 「防災ノート」の活用

■教科の授業

- 例) 小学校 第1学年 生活科 「通学路を歩こう」
- 小学校 第5学年 社会科 「自然災害を防ぐ」
- 中学校 第2学年 理科 「気象のしくみと天気の変化」
- 高等学校 第1学年 保健体育科 「応急手当の意義とその基本」 など

■特別活動

- 例) 学級活動 (ホームルーム活動)
- 避難訓練 (事前・事後指導)
- 宿泊防災訓練 など

■日常的な指導

- 例) 朝の会・帰りの会
- 長期休業日前の指導 など

